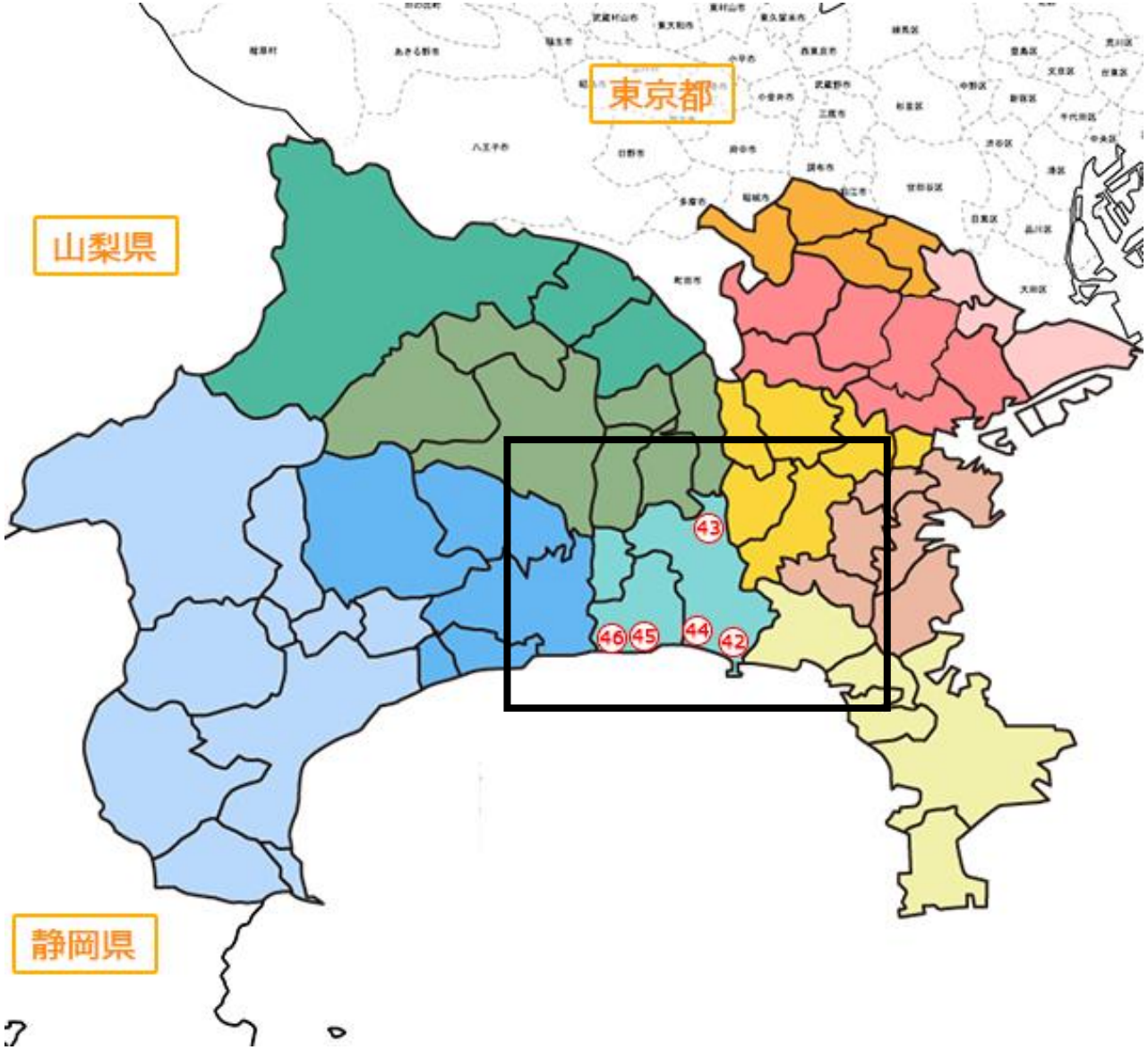
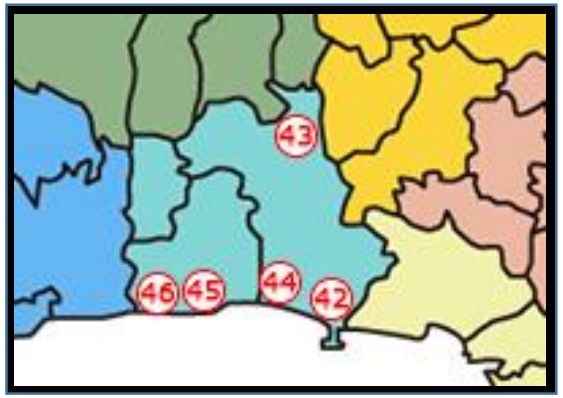
◆神奈川県の初期臨床研修病院59





【湘南東部】

42.藤沢市民病院

43.藤沢湘南台病院

44.湘南藤沢徳洲会病院

45.茅ヶ崎市立病院

46.湘南東部総合病院

No.43

一般財団法人同友会

藤沢湘南台病院

【応募先】 〒252-0802
神奈川県藤沢市高倉2345
Tel. 0466-44-1451　Fax. 0466-44-6771
URL：http://www.fj-shonandai.jp/

アクセス
小田急江ノ島線　長後駅
徒歩　8分

【病院の概要・特色】

当院は藤沢市北部に位置しております。

高度な専門医療や救急患者に対応する急性期病棟をはじめ回復期リハビリテーション病棟、療養病棟、緩和ケア病棟と様々な機能を有しています。急性期から慢性期の状態まで、高い医療水準をもって一つの病院で対応することができる医療施設です。またスポーツ選手を専門的に診る健康スポーツ部を整形外科の中に、AELICセンター（大腸肛門病センター）を外科の一部に包括して専門性を特徴としています。

先進医療分野におきましては、AI技術を活用した内視鏡画像診断研究を東京大学と連携して行っております。また令和元年5月には手術支援ロボットを導入し泌尿器科、外科を中心に低侵襲で正確性の高い手術を目指しています。

【プログラムの特徴】

広大な敷地の中に病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター、健康増進施設を有し、人間の各ライフステージ別の実態が把握できる。駅前に健診施設があり患者、職員健康管理においても学習できる。

研修指導は、指導医1名に対し研修医1名のマンツーマンとする。

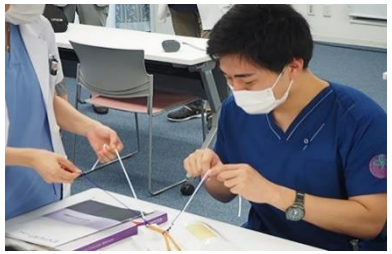
藤沢市民病院、横浜医療センター、藤沢病院で必修の小児科・産婦人科、精神科や登録してある選択科についても数週間の研修が可能です。

2020年度より地域で活躍する医師を育成する藤沢湘南台病院総合診療専門医プログラムを作りました。また当院は横浜市立大学、聖マリアンナ医科大学、北里大学およびその関連病院と医師3年目からの専攻医プログラムを組んでおり、研修医の早い段階から興味のある診療科への見学を推奨しております。

【病院から皆さんへ：研修医の声】

救急科はファーストタッチから問診、全身診察、治療計画立案して上級医に相談をする事を基本とし、救急カンファレンスで症例発表を繰り返すことで重症、中等症の症例に対して整理をさせてます。初期研修修了後は緊急性の高い疾患の見落としをしない、また地域医療でよく見られる症例に対して適切な処置ができるよう自分で考え行動できることを目標としています。

雰囲気だけでなく、実際の現場はどうかというと非常に手技をする機会に恵まれていると思います。大学でみるような難しい病気の人こそ出会う機会は少ないですが、多くの人が罹患し苦しむ病気と数多く対面する事になります。特に救急科での研修は、自分が主治医となり治療を先導して行きます。輸液から食事、退院先のことまで見据えて一連の治療の流れを若いうちから真近で感じる事ができるのは、非常に良い経験になると思います。（研修医より）



平均外来患者数
500人／１日
平均入院患者数
240人／１日

病床数
一般：267床
療養：63床

医師数
病院全体常勤：75人
男性：51人
女性：24人

指導医数：15人
研修医数：12人
１年：8人（たすき2名）
２年：8人（たすき2名）

専門研修：有
専攻医数：0人
基幹プログラム：
総合診療科

給与：
約500万円（１年目）
約525万円（２年目）

当直回数
1-2回/週
平均3-5回/月
（14000円/1年/1回
18000円/2年/1回）

諸手当：
住宅・通勤
・当直・時間外
保育施設の有無：
有/院外

研修医の出身大学は全国です。
札幌医科大学、旭川医科大学、弘前大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学、獨協医科大学、群馬大学、東京医科大学、東邦大学、帝京大学、日本大学、日本医科大学、昭和大学、北里大学、聖マリアンナ医科大学、横浜市立大学、東海大学、埼玉医科大学、浜松医科大学、山梨大学、信州大学、岐阜大学、三重大学、大阪市立大学、大阪医科大学、金沢大学、金沢医科大学、富山大学、広島大学、山口大学、鳥取大学、香川大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学、産業医科大学、九州大学、久留米大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、国立センメルワイス大学

No.44

医療法人法人

湘南藤沢徳洲会病院

【応募先】 〒251-0041
神奈川県藤沢市辻堂神台1-5-1
Tel. 0466-35-1177
URL：https://shonan-doctor.jp/junior/

アクセス
東海道線　辻堂駅
徒歩　5分

【病院の概要・特色】

湘南藤沢徳洲会病院は、優れた臨床医を育成して、地域医療および地域の福祉に貢献することを目的とする。さらに、臨床研修医の指導者を育成することも目指す。
救急総合診療部門での研修を充実させ、選択ローテーションは、基幹6科を中心に選択するとし、細切れになるのを避ける。選択科は個人の希望を尊重するが、初期研修にふさわしい研修内容を最優先とする。（ローテーションは、あくまでも医師としての基本的臨床能力を身に付ける目的で選択されるべきであり、将来の専門科を選択する際の参考にするものではないことを認識する。）
患者さん中心の医療を行うこととし、徹底して臨床の現場での研修を行なう。また、最新の医学的知識に基づき、最良の医療技術を提供できるよう常に研鑽する。生涯にわたる自己学習ができる基礎的技術を習得する。医療安全には細心の注意を払い、患者さんに害が及ばないようにする。

【プログラムの特徴】

当院は「Generalist」としての基礎を身に付けることを重視しています。

1.数多くのCommonな症例
2.教育・カンファレンスのシステム
3.日夜行われるプライマリーケア・セカンダリーケア
4.救急医療。
5.地域に根ざした医療。

「断らない医療」を実践し1～3次の全ての救急を受け入れ救急車件数は年間9,000～10,000件、そのファーストタッチのほとんどは初期研修医が行い、指導医のカバーのもと、多種多様な症例を経験することで、格段に実力が身に付きます。
国内外を問わず様々なフィールドで活躍する400名のOB、OGのサポートがあるのも当院の特徴の一つです。

【病院から皆さんへ：研修医の声】

学生時代にどれだけ勉強するかが必大切だとか、そんなことより医者になってからどれだけ頑張るかが重要だとか、学生の時によく言われました。
当院の先生曰く初期研修で最も身に付けてほしいことは“舞台度胸”とのことです。
患者さんを目の前にして動けるかどうかが“舞台度胸”、そしてそれを身に付けるのは今で、今を逃したら“舞台度胸”を身に付けるチャンスから一生逃げ続けるとのことです。
初めての当直で僕はしっかり頭が真っ白になりました。一年目だろうと周りの人は『医師』として接してきます。
できないことの方が多いです。でも2年後には“舞台度胸”が身についていると期待してやみません。
僕はダメな自分を変えたい良い医師になりたいと思ってこの病院を選びました。
この病院ならどんな人でも変われます。
今から一緒に“舞台度胸”のある医師を目指しませんか？(2020年度入職研修医・輿水 敬)

平均外来患者数
1,000人／１日
平均入院患者数
35-40人／１日

病床数
一般：419床
療養：床

医師数
病院全体：140人
－男性：115人
－女性：25人

研修医数：３０人
－１年目：１５人
－２年目：１５人

専門研修：有
専攻医数：8人
基幹プログラム：
内科、総合診療科

給与：
570000円（１年目）
650000円（２年目）
賞与：
2回/年（6ヶ月）

当直回数
1.5回/週
平均6回/月
（25000円/1回）

諸手当：
住宅・家族・通勤・当直・時間外
保育施設の有無：
有/敷地内に併設

研修医の主な出身大学：旭川医科大学、北海道大学、札幌医科大学、岩手医科大学、東北大学、秋田大学、筑波大学、獨協医科大学、群馬大学、日本大学、東京大学、順天堂大学、東京女子医科大学、東邦大学、聖マリアンナ医科大学、横浜市立大学、富山大学、金沢大学、福井大学、岐阜大学、浜松医科大学、名古屋大学、三重大学、滋賀医科大学、京都府立医科大学、大阪大学、関西医科大学、奈良県立医科大学、神戸大学、鳥取大学、島根大学、岡山大学、産業医科大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、プラハ・カレル大学、センメルワイス大学

No.45

茅ヶ崎市立病院

【応募先】 〒253-0042
神奈川県茅ヶ崎市本村5-15-1
Tel. 0467-52-1111　Fax. 0467-54-0770
URL：https://hosp.city.chigasaki.kanagawa.jp/

アクセス
JR相模線　北茅ヶ崎駅
徒歩　10分

【病院の概要・特色】

診療体制は２８科で、地域の中核病院として他の医療機関と連携しつつ地域医療の向上に努め、救急医療の充実を図り、主に急性期医療を担っている。2011年にはICUを開設して救急医療体制が充実し、2012年に地域医療支援病院に認定され、近隣医療機関との連携強化を図っている。2016年電子カルテを導入、2018年にがん診療連携指定病院にも指定された。2019年に別棟工事が完成し、2020年には本館改修工事も控えており、今後も成長する病院として、病院機能・施設の充実と安心・安全な医療の向上に努めている。湘南の海・富士山が見渡せる穏やかな気候の下にある当院での研修の良い点は、病院がきれいな点、他科に相談しやすく各科の垣根が非常に低い点、コメディカルとの関係のよさ、病院全体で研修医を育てようとする雰囲気があることである。

【プログラムの特徴】

地域の中核病院として様々な患者が来院しており、様々な疾患の診断や治療を体験できる。主な特徴は次のとおりである。プライマリ・ケア研修を充実させるため、内科研修は1年次に消化器内科、代謝内分泌内科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、リウマチ膠原病内科を2～3科8週ずつ集中して研修する。さらに1年次に小児科、麻酔科、整形外科を、2年次に外科、産婦人科、精神科、地域医療等を研修する。選択診療科は、選択の自由度が大きく、本人の希望や進路を考慮して1年次からローテーション可能とした。当直を内科系・外科系・産婦人科・小児科で行っており、小児救急にも配慮したプライマリ・ケア研修としている。2年間を通して、救急医療部での診療の参加及び休日夜間の夜勤・宿日直により、救急医療研修を行う。

【病院から皆さんへ：研修医の声】

診療科・医師が多く、医局内の交流も盛んで気軽にコンサルトができます。研修医を直接指導する医師も若く、最新のより専門的な知識を吸収することができます。研修医向けの勉強会のほか、院内向け講演会も随時開催されています。BLS（AHA）、ICLS（救急医学会）、緩和ケア研修会も院内で受講することができます。当地は東海道線1本で横浜まで30分、東京まで1時間の便利な地方都市です。「一生に一度は住みたい湘南」と呼ばれる海を望む温暖な地で、医者としての第一歩を踏み出しましょう。

平均外来患者数
約870人／１日
平均入院患者数
約300人／１日

病床数
一般：401床
療養：0床

医師数
病院全体：106人
－男性：70人
－女性：36人

指導医数：69人
研修医数：16人
－１年目：8人
－２年目：8人

専門研修：有
専攻医数：２２人
基幹プログラム：
内科

給与（年収）：
約438万円（１年目）
約496万円（２年目）
賞与：
２回/年（2.6ヶ月）

当直回数
約１回/週
平均４回/月
（21,000円/1回）

諸手当：
当直・時間外・休日
保育施設の有無：
有/院内

研修医の主な出身大学：
横浜市立大学、浜松医科大学、北海道大学、神戸大学、宮崎大学、北里大学、
金沢医科大学、大分大学、群馬大学、秋田大学、東海大学、産業医科大学　など

No.46

医療法人社団　康心会

湘南東部総合病院

【応募先】〒253-0083
神奈川県茅ヶ崎市西久保500
Tel. 0467-83-9111　Fax. 0467-83-9114
https://www.fureai-g.or.jp/toubu/

アクセス
ＪＲ東海道線　茅ヶ崎駅
シャトルバス　20分

【病院の概要・特色】

当院は、湘南東部医療圏の中核病院として、またふれあいグループの基幹病院として急性期医療を中心に回復期リハビリテーションからホスピス緩和ケアまで総合的に幅広く医療を提供しております。
地域医療では二次救急を担当し、心疾患・脳血管障害にも24時間対応。
化学療法・放射線療法・手術療法を組み合わせて患者さんの希望に応じた治療を行っております。
臨床研修の理念・方針
1.日常で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるように、プライマリ・ケアや救急医療の基本的な診療能力（態度知識・技能）を習得する。
2.患者の全人的理解の上に立つ診療、良好な患者（家族）・医師関係の確立、インフォームド・コンセントの実施などの重要性を十分に認識する。
3.医療の社会性、経済性を理解し、地域における保健・予防・福祉・教育活動及びチーム医療の必要性を認識する。

【プログラムの特徴】

基本研修科目は内科24週、外科8週、小児科8週、産婦人科8週、精神科8週、救急科12週（麻酔科4週含む）および地域医療8週。
他にリハビリテーション科を加えていることが特徴である。一般外来研修においては地域医療で平行研修として行う。

選択科目：
内科、循環器科、消化器内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科、小児科、産婦人科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科より選択できる。（状況により選択不可の場合もあり）
臨床研修の大部分は基幹施設である湘南東部総合病院で実施する。

平均外来患者数
300人／１日
平均入院患者数
324人／１日

病床数
一般：243床
療養：40床
精神：44床

医師数
病院全体：99人
－男性：84人
－女性：15人
（非常勤含む）

指導医数：14人
研修医数：7人
－１年目：3人
－２年目：4人

専門研修：有
専攻医数：1人
基幹プログラム：
内科

給与：
430万円（１年目）
500万円（２年目）
賞与：
なし

当直回数
なし

諸手当：
単身寮入寮時補助有
通勤・医療費減免
保育施設の有無：
有/院外

【病院から皆さんへ：研修医の声】

湘南東部総合病院では研修医でも良い意味で1人の医師として扱われます。
普段から自ら患者さんと向き合う場が多くあり自分で考え、行動に責任を持って動く意識が必要です。自身の判断をもとにオーダーを行うことの積み重ねによって、様々な症例に自分で対処できるようになりました。

消化器外科ではオペの助手として数多く参加、積極的に手技を経験できることは恵まれています。
指導医の先生を独り占めできるため多彩な症例を経験できるメリットもあります。
自分のやる気次第で圧倒的な学びが出来る環境です。

研修医の主な出身大学：
北里大学、東海大学、浜松医科大学、杏林大学、福岡大学、金沢大学、東邦大学、横浜市立大学、旭川医科大学他